



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 増田製粉所

コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武政 亮佐

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長

(氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,978	3.7	162	△26.3	169	△26.1	76	△34.1
27年3月期第2四半期	4,798	0.7	220	△10.5	229	△10.0	115	△5.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 94百万円 (△51.1%) 27年3月期第2四半期 193百万円 (13.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	8.37	—
27年3月期第2四半期	12.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	8,085	4,362	47.8	423.57
27年3月期	7,941	4,325	48.6	423.43

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,862百万円 27年3月期 3,861百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	—	—	6.00	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,700	1.6	350	51.8	360	51.0	220	40.0	24.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	10,000,000 株	27年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	880,365 株	27年3月期	879,687 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	9,120,216 株	27年3月期2Q	9,120,748 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、消費者の低価格・節約志向が強く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成27年4月から平均3.0%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は49億7千8百万円（前年同期比1億7千9百万円増、3.7%増）となりました。営業利益は1億6千2百万円（前年同期比5千8百万円減、26.3%減）、経常利益は1億6千9百万円（前年同期比5千9百万円減、26.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7千6百万円（前年同期比3千9百万円減、34.1%減）、四半期包括利益は9千4百万円（前年同期比9千9百万円減、51.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、拡販に努めた結果、売上高は30億2千8百万円（前年同期比1億8千5百万円増、6.5%増）と前年を上回りましたが、原価上昇分を販売価格に十分に反映できなかったため、営業利益は5千7百万円（前年同期比5千9百万円減、50.7%減）となりました。

#### ②食品

食品事業におきましては、乾麺需要の低迷等の影響をうけ、売上高は19億4千9百万円（前年同期比6百万円減、0.3%減）となりましたが、高付加価値商品の販売に注力した結果、営業利益は1億2百万円（前年同期比7百万円増、7.8%増）となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ1億4千4百万円増加し、80億8千5百万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ2億3千8百万円増加し、48億7千9百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1億9千9百万円、受取手形及び売掛金が1億9千6百万円増加した一方で、商品及び製品が1億8千1百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ9千3百万円減少し、32億5百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が5千万円、投資有価証券が2千4百万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加し、37億2千3百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が2億4百万円、未払法人税等が5千3百万円、長期借入金が3千3百万円増加した一方で、短期借入金が1億8千3百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が2千1百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3千6百万円増加し、43億6千2百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前年同四半期連結会計期間末に比べ2億6千4百万円増加し、10億3千万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、5億6千1百万円（前年同期は1億9千9百万円の使用）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が1億6千9百万円、減価償却費が1億5千6百万円となったことおよび仕入債務が2億4百万円増加し、たな卸資産が1億4千7百万円減少した一方で、売上債権が1億9千6百万円増加したことによるものであります。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、1億5千4百万円（前年同期は1億2千万円の使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出1億5千万円によるものであります。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、2億7百万円（前年同期は5億5千7百万円の獲得）となりました。これは主として短期借入金の減少3億円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月13日に公表しました平成28年3月期（平成28年4月1日～平成28年3月31日）の通期業績予想につきまして変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。 )及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	830,703	1,030,121
受取手形及び売掛金	978,228	1,175,182
商品及び製品	1,217,481	1,035,510
原材料及び貯蔵品	1,500,131	1,535,086
繰延税金資産	37,094	45,316
その他	79,481	61,683
貸倒引当金	△1,485	△2,945
流動資産合計	4,641,636	4,879,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,345,508	1,311,104
機械装置及び運搬具(純額)	711,764	656,397
土地	494,931	494,931
リース資産(純額)	2,176	1,523
建設仮勘定	—	40,824
その他(純額)	37,747	36,877
有形固定資産合計	2,592,127	2,541,659
無形固定資産		
その他	52,865	47,580
無形固定資産合計	52,865	47,580
投資その他の資産		
投資有価証券	485,233	460,574
長期貸付金	150	520
繰延税金資産	3,955	—
その他	170,951	161,297
貸倒引当金	△5,798	△5,798
投資その他の資産合計	654,492	616,594
固定資産合計	3,299,485	3,205,834
資産合計	7,941,121	8,085,789

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	491,490	696,202
短期借入金	1,829,936	1,646,648
リース債務	1,370	1,370
未払法人税等	8,647	62,574
その他	358,975	371,963
流動負債合計	2,690,421	2,778,759
固定負債		
長期借入金	713,016	746,887
リース債務	913	228
繰延税金負債	60,570	51,819
退職給付に係る負債	66,750	71,881
その他	84,221	74,065
固定負債合計	925,472	944,881
負債合計	3,615,893	3,723,641
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	3,309,766	3,331,344
自己株式	△203,128	△203,342
株主資本合計	3,674,276	3,695,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,509	167,143
その他の包括利益累計額合計	187,509	167,143
非支配株主持分	463,441	499,363
純資産合計	4,325,228	4,362,148
負債純資産合計	7,941,121	8,085,789

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,798,975	4,978,127
売上原価	3,946,973	4,152,293
売上総利益	852,002	825,834
販売費及び一般管理費	631,149	663,004
営業利益	220,853	162,829
営業外収益		
受取利息	208	197
受取配当金	7,990	6,778
その他	6,972	4,666
営業外収益合計	15,170	11,642
営業外費用		
支払利息	6,047	4,633
その他	427	286
営業外費用合計	6,474	4,919
経常利益	229,549	169,552
特別利益		
固定資産売却益	—	71
特別利益合計	—	71
特別損失		
固定資産除却損	5,786	466
特別損失合計	5,786	466
税金等調整前四半期純利益	223,762	169,156
法人税等	74,335	56,185
四半期純利益	149,427	112,971
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,737	76,299
非支配株主に帰属する四半期純利益	33,689	36,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,536	△18,026
その他の包括利益合計	44,536	△18,026
四半期包括利益	193,963	94,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,913	55,933
非支配株主に係る四半期包括利益	34,050	39,011



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	223,762	169,156
減価償却費	169,502	156,642
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△615	1,460
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	2,368	5,130
受取利息及び受取配当金	△8,198	△6,975
支払利息	6,047	4,633
有形固定資産売却損益（△は益）	-	△71
固定資産除却損	5,786	466
未払消費税等の増減額（△は減少）	10,086	36,205
売上債権の増減額（△は増加）	△138,006	△196,954
たな卸資産の増減額（△は増加）	△769,251	147,016
仕入債務の増減額（△は減少）	338,134	204,711
その他	17,592	45,822
小計	△142,791	567,244
利息及び配当金の受取額	8,198	6,975
利息の支払額	△6,435	△4,878
法人税等の支払額	△58,895	△8,006
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△199,923</b>	<b>561,334</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△73,031	△150,328
有形固定資産の売却による収入	-	81
有形固定資産の除却による支出	△4,800	-
無形固定資産の取得による支出	△45,477	△1,430
投資有価証券の取得による支出	△1,460	△1,948
投資有価証券の売却による収入	2,992	-
貸付けによる支出	-	△700
貸付金の回収による収入	325	290
その他	845	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△120,606</b>	<b>△154,035</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	50,000	△300,000
長期借入れによる収入	630,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△63,748	△199,417
リース債務の返済による支出	△685	△685
自己株式の取得による支出	△153	△213
配当金の支払額	△54,327	△54,475
非支配株主への配当金の支払額	△3,089	△3,089
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>557,996</b>	<b>△207,881</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	237,465	199,417
現金及び現金同等物の期首残高	528,016	830,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 765,482	※ 1,030,121

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,842,644	1,956,330	4,798,975	—	4,798,975
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,388	6,115	73,504	△73,504	—
計	2,910,033	1,962,446	4,872,479	△73,504	4,798,975
セグメント利益	117,037	95,191	212,229	8,624	220,853

（注）1. セグメント利益の調整額8,624千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,028,576	1,949,551	4,978,127	—	4,978,127
セグメント間の内部売上高又は振替高	86,455	2,487	88,942	△88,942	—
計	3,115,031	1,952,038	5,067,070	△88,942	4,978,127
セグメント利益	57,660	102,600	160,261	2,568	162,829

（注）1. セグメント利益の調整額2,568千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。